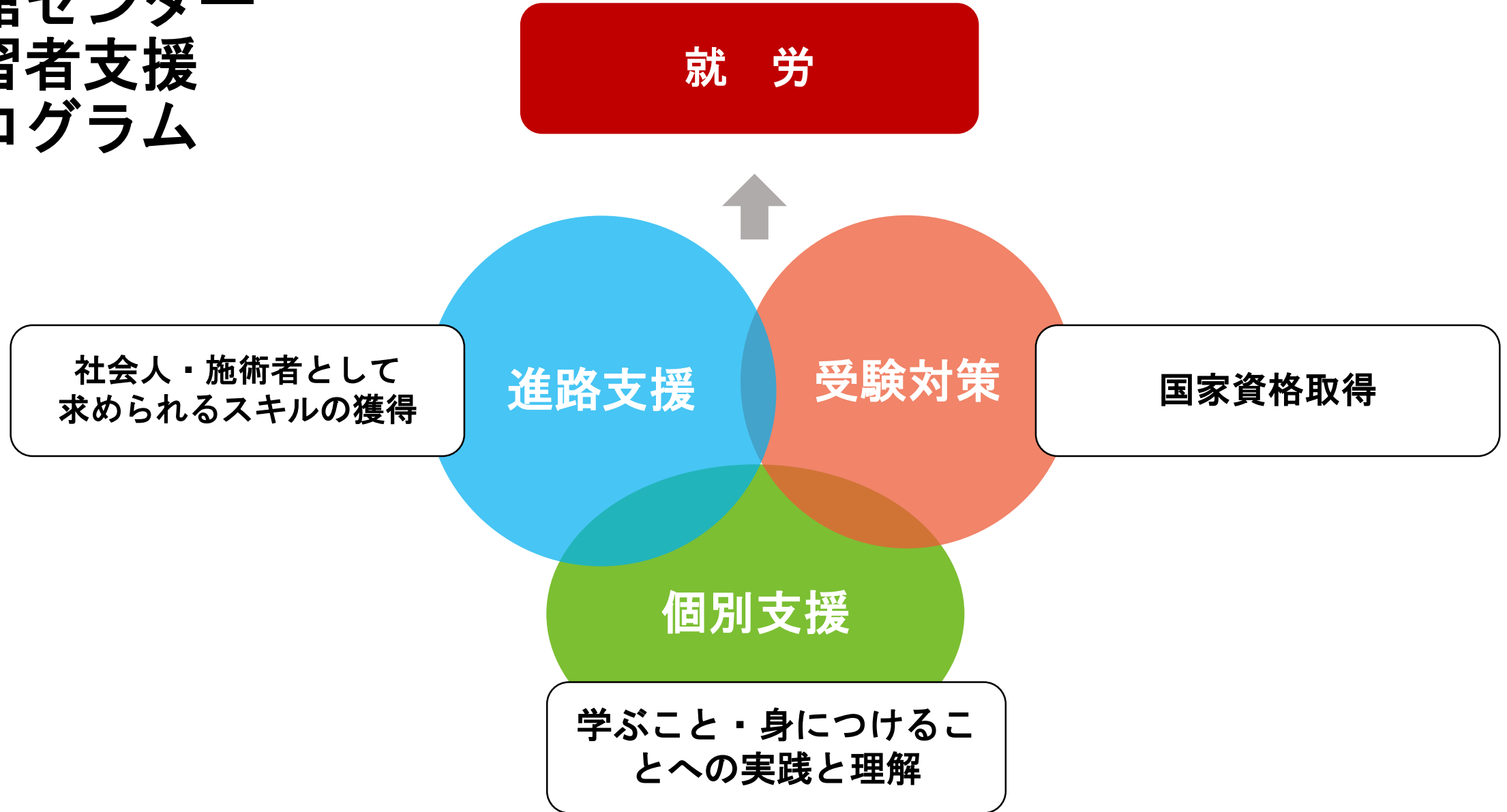


ahaki program

あんま・はり・きゅう師 養成プログラム

学習者支援プログラム

函館センター 学習者支援 プログラム



プログラムの目的

本プログラムは、視覚障害のある方を対象に、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格取得を支援し、就労に向けた包括的なサポートを行うことを目的としています。

「あはき」とは、**あん摩マッサージ指圧・鍼灸（はり・きゅう）**を指します。

（１）あはき師の歴史的背景 [[⇒PDF、252kb](#)]

（２）あはきの役割 [[⇒PDF、315kb](#)]

プログラムの概要

支援プログラムは、正課（正規の授業）を充実させるとともに、一人ひとりに合わせた組みかえ可能なプログラムを提供し、学習者の自己実現を支援します。

プログラムの目標

本プログラムでは、学習者が就労を目指し学習を進めるために、以下の3つの要素を重視します。

1. 個別支援
「学ぶこと・身につけることの必要性の理解と実践」
2. 受験対策
「国家資格取得に向けた動機付け」
3. 進路支援
「社会人・施術者として求められる基本的スキルの習得」

本プログラムを通じて、視覚障害のある方が専門的な知識と技術を習得し、社会で活躍できる道を拓くことを目指します。

個別支援プログラム

組み換え可能な学習支援プログラムの基本

学習者支援プログラムは「個別支援」を礎に構築されています。

学習状況を評価するために基礎科目学習分析表やモニタリングチェックリストを導入しています。これにより知識面だけでなく、学習行動や職業人として求められるコミュニケーション・自己管理能力等もアセスメントすることができます。特に学習面では、基礎科目のフォローアップや語彙力、読解力向上のため早期からの個別の学習支援が可能となりました。

成功例としては、特別な支援を行った結果、疾病や視覚障害以外の困難を併せ持つ利用者が国家試験に合格することができました。



[個別支援プログラム詳細\[PDF、965 kb\]](#)

受験対策プログラム

「わかる」を先取りする国家試験受験対策

基礎知識の定着度から「個別教材」による学習支援を行なっています。

受験対策では、理療教育の本格的な学習開始前、読み書きの手段として音声パソコンや点字、タブレット等を学習で使えるよう支援します。

全体的な学習戦略の共通認識を図るため受験科目の関連性を視覚化する相関図を作成し学習者にも公開しています。また、受験対策ロードマップを構築し、各年次の到達目標を設定、個別による支援や模擬試験を組み合わせた体系的な支援を行っています。

支援の好事例として、解剖学の教科書読解講座などを通して、理解力と学習意欲が高まった結果、成績が飛躍的に向上、学習する楽しさを得るとともに国家試験に合格した方もいます。



[受験対策プログラム詳細\[PDF、784kb\]](#)

[受験対策ロードマップ\[PDF、486kb\]](#)

進路支援プログラム

「就労の体感」を意識した進路支援

現場で求められるスキルを得るチャンスと一緒に開拓します。

進路支援の年間計画に基づき、1年生向けの説明会や2年生対象の就労支援講座を開催しています。講座内容は、卒業生へのヒアリングから得た情報を現利用者の支援に活かした内容としています。卒業生のヒアリング調査から、現場においては短時間施術の技術が求められていることが浮き彫りになりました。また、就労先の事業者様からは、採用したい施術者の条件としてコミュニケーション力の高さが最も求められています。

近年、訪問マッサージや短時間施術の実技を中心に講座を展開し、あん摩マッサージ指圧甲子園への参加など新たなキャリア支援の形にも取り組んでいます。



[進路支援プログラム詳細\[PDF、1165kb\]](#)

[進路支援ロードマップ\[PDF、441kb\]](#)